

警察署協議会会議録

飯塚警察署協議会

開催年月日時	令和5年2月17日 午後3時30分 から 令和5年2月17日 午後5時20分 まで	
開催場所	飯塚警察署3階会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下7名
	警察署	署長、副署長、会計管理官、地域管理官、刑事管理官、総務課長、生活安全課長、刑事第一課長、刑事第二課長、地域第二課長、交通第一課長、交通第二課長、警備課長、総務課主幹、事務局
議 事 概 要		
【開会】 【会長挨拶（要旨）】 ○ 本日は、皆様には大変お忙しい中、多数御参加いただき、感謝申し上げます。 ○ 先ほど、飯塚警察署協議会開催に先立ち、警察本部鑑識課警察犬係による実戦塾を視察させていただき、実際の訓練を見させていただいた。 ○ 警察業務では、迷い犬を保護すると拾得物として扱われ、飼い主が見つからない場合、保健所に引き継がれるということを聞いた。 ○ 最近は番犬というより室内犬として家族同様に飼っている家庭が多い一方で、年間多くの犬が殺処分されるということなので、一つの同じ命として大事にしてほしいと思う。 【署長挨拶（要旨）】 ○ 本日はお忙しい中、御出席いただきお礼申し上げます。 ○ 簡単に当署管内の昨年の犯罪の発生状況について説明させていただくと、当署における昨年1年間の刑法犯認知件数及び人身交通事故については前年に比べ、いずれも減少しているが、ニセ電話詐欺と飲酒運転は増加している。 ○ ニセ電話詐欺については、昨年増加傾向にあった、いわゆるアポ電が多く発生した。 ○ 多い手口としては、市役所職員を騙るいわゆる還付金詐欺やパソコンやスマートフォン画面に突然「ウィルスに感染しました」などとニセの警告画面が出て有償サポートやウィルス除去の契約を迫って多額の請求をするサポート詐欺である。 ○ これらの情勢に応じて、防犯教室など様々な機会を通じた注意喚起、高齢者世		

議 事 概 要

帯に対する迷惑電話防止機能付き電話機の貸出し、水際防止対策として銀行・郵便局・コンビニに対して高齢者の方が多額の振り込みや電子カードの購入があった場合の声掛けや通報の依頼などを行っているところであり、引き続き未然防止とともに発生時には被疑者を検挙していきたい。

- 飲酒運転については、昨年に比べて増加しており、飲酒運転した当事者はもちろんであるが、飲酒運転周辺者三罪といわれる同乗・車両の提供・酒類の提供についても積極的に検挙している。
- 飲酒運転は重大事故につながるおそれが極めて高い行為であることから、交通教室などでの啓発、夜間の取締りなどを継続して、飲酒運転の撲滅に努めていきたい。

【報告事項等】

- 1 警察署協議会会長連絡会議結果報告について
会長から、2月2日にサンヒルズホテルで開催された警察署協議会会長連絡会議での中央警察署、筑紫野警察署、久留米警察署の各協議会の活動結果について報告がなされた。
- 2 警察署からの報告事項
 - (1) 実戦塾（警察犬活動報告）視察（警察本部鑑識課警察犬係）
 - (2) 行方不明事案の現状（生活安全課長）
 - (3) 小型無人機等飛行禁止法の説明（警備課長）

【質疑応答】

- 質疑応答についてはなされなかった。

【飯塚警察署の業務運営に対する意見要望】

- 委員から「先日の大雪が降った際、八木山バイパスのライブカメラを有効活用できたが、冷水道路等の主要な道路にも設置することができないか。」旨の要望があり、交通第一課長から「冷水道路は県土事務所の管理になることから、協議の場で提案していきたい。」旨回答した。

【閉会】